

第8回議会報告会

報 告 書



議会報告会撮影時の様子

令和4年10月
海老名市議会

【目 次】

【海老名市議会報告会開催概要】 ····· P 2

【報告の概要】 ····· P 3

【総括】 ····· P 4

【議員一覧】 ····· P 6

【海老名市議会報告会開催概要】

○ 目的

開かれた議会を目指し、市民の負託に的確に応えられるよう議会活動の状況等について説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図るため、議会が主体となって議会報告会を開催する。

○ 実施主体及び出席議員

実施主体：海老名市議会（海老名市議会 広報委員会）

出席議員：議員一覧のとおり。

○ 実施方法

YouTube での動画配信による報告。

○ 動画配信期間

令和4年8月1日（月）から令和4年9月30日（金）まで

○ 意見収集の方法

メール及びFAX

○ 報告の構成

1 オープニング、広報委員会委員長から経緯説明

2 議長あいさつ

3 令和4年度予算の審査概要

（1）予算決算常任委員会 総務分科会 報告

（2）予算決算常任委員会 文教社会分科会 報告

（3）予算決算常任委員会 経済建設分科会 報告

4 市民から募集した市議会への質問

5 副議長あいさつ

【報告の概要】

はじめに、広報委員会委員長から今年の議会報告会が新型コロナウイルス感染症の影響によって対面式による報告会を取りやめ、動画による報告会となった経緯について説明しました。

次に、議長から議会報告会の概要について説明を行いました。

次に、総務、文教社会、経済建設の各分科会から所管部の紹介及び委員紹介を行い、分科会ごとに令和4年度予算の審査内容を報告しました。

次に、広報委員会副委員長から市民の皆様から事前に募集した市議会に対する質問事項と回答を報告しました。

最後に、副議長から視聴者へのあいさつを行い動画は終了しました。

【事前に募集した議会に対する質問の概要及び回答】

(質問の概要1) 民間の開発により子育て世代が流入しているが、流入が止まる可能性がある。具体的には、他の自治体と比較して産後支援の少なさや保育園の入りにくさがSNSで話題となり、子育て世代の転入に歯止めを掛ける事態になりかねない。他の自治体のように子育てに力を入れることは行政の魅力アップに繋がる時代であり、他の予算を数パーセント子育て支援に回すだけで人口増加に繋がり投資分を回収できると考えるが、海老名市議会としての子育て支援の考え方を伺う。

(質問の概要2) 住宅開発が進み子育て層が増えている中、保育園をはじめとする育児支援が追いついていないと感じる。将来の少子化を理由に投資を控えているが、今後もマンション開発が見えている中で子育てに投資しない理由はなく早く方針を転換するべきである。SNSでは海老名市は子育ての支援が弱いという声が見られる。他自治体の成功事例を真似できる歳入が増えた今だからこそ子育てに投資を行い、現役世代を呼び込みより歳入を増やす時期である。市議会としても強く推進するべきだが、海老名市議会としての考え方を伺う。

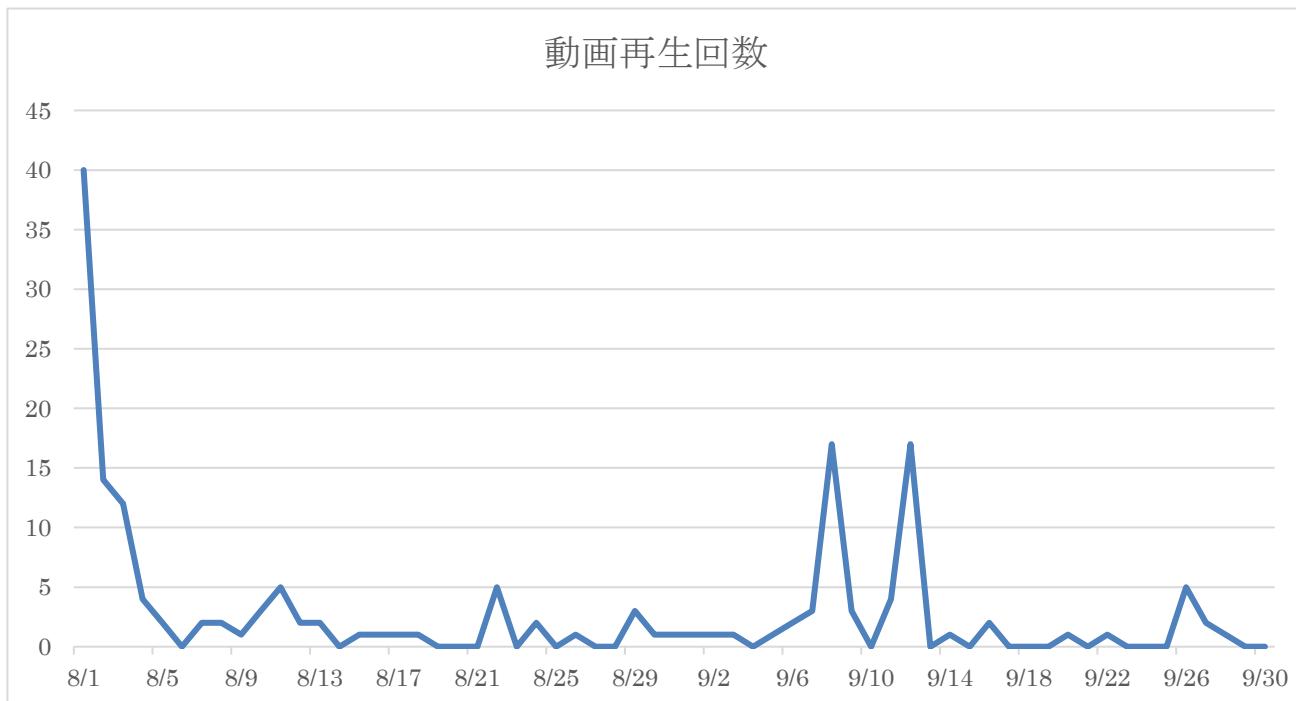
(回答) 海老名市が令和4年度に実施している、子育て支援に関連した事業としては、産婦健康診査費用の一部助成、市内認可保育所等から排出される紙オムツの収集や子育て支援センターでの年齢別サロンの増設などを行っています。市議会としては、今回の質問内容を全議員に周知し、各議員の議員活動に活かしていきたいと考えております。

※議会報告会で、質問の1及び2について回答を行いました。

【委員会での検証】

○YouTube での動画再生について

- ・動画再生回数 179回（令和4年8月1日から9月30日まで）
- ・平均再生時間 4分07秒
- ・フェイスブックによる周知
8月8日、8月30日、9月8日、9月20日
- ・再生回数の変動（グラフ）



・視聴者からの意見

メール及びFAXにて意見集約を試みましたが、報告動画に関する意見の提出はありませんでした。

【総括】

議会報告会の開催にあたっては、実施目的である「議会活動の状況等について説明責任を果たすとともに、市民の意見や要望等を広聴するなど、市民との対話の機会を図る」ことを達成するため、広報委員会において協議しました。

令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来行っていた会場型の開催が出来ず動画配信の方法により議会報告会を開催しました。今年度も会場型の開催を検討しましたが、新型コロナウイルス感染症の収束が見込めず又感染者数の増減が見通せないため、過去2年間と同様に動画配信による方法で実施しました。

- ・動画、周知方法、意見集約について

動画では、3月の第1回定例会で審議した令和4年度予算の主な内容及び市民から募集した議会への質問に対する回答を行いました。また、今回は新たな取り組みとして、動画では報告内容を字幕で表示し見やすくする工夫を施しました。質問の募集方法は市議会ホームページ及びフェイスブックで周知を行い、メール受付及び質問回収箱の設置を令和4年6月1日から6月14日まで行った結果、2件の質問がメールで集まりました。

周知方法は、議会だよりや市議会ホームページ、フェイスブックなどを使用して周知を行いました。フェイスブックでは、これまでよりも多く周知を行いましたが、再生数の増加等は顕著に現れませんでした。

意見集約はFAX及びメールを用いて実施しましたが、視聴者からの意見を得ることはできませんでした。

- ・今後について

コロナ禍において人と人が接触せずに市議会の状況を発信する方法として、動画による議会報告会を行い、ある程度の再生回数があったことから、一定の効果があったと考えます。

しかしながら、報告会開催の目的にある「市民との対話の機会を図る」ことについては、コロナ禍において出来得る取り組みとして、昨年と同様に事前に質問事項を募集するという形で行いましたが、より市民の方々からの意見や課題の把握等に努めるための取り組みが必要であると考えております。

昨年度に続いて動画による開催となりましたが、今後の議会報告会の開催方法と併せて、より市民の方々からの意見等を聞く機会を設けられるよう広報委員会として検討をしていきたいと思います。

【議員一覧】

久保田英賢（議長）
永井 浩介（副議長）
戸澤 幸雄（広報委員会 委員長）
松本 正幸（広報委員会 副委員長、予算決算常任委員会 総務分科会 副会長）
倉橋 正美（予算決算常任委員会 委員長）
日吉 弘子（予算決算常任委員会 副委員長）
森下 賢人（予算決算常任委員会 総務分科会 会長）
宇田川 希（予算決算常任委員会 文教社会分科会 会長）
相原 志穂（予算決算常任委員会 文教社会分科会 副会長）
市川 洋一（予算決算常任委員会 経済建設分科会 会長）
藤澤 菊枝（予算決算常任委員会 経済建設分科会 副会長）
福地 茂
佐々木 弘
志野 誠也
田中 ひろこ
吉田 みな子
葉梨 之紀
三宅 紀昭
つつ木みゆき
たち登志子
黒田 ミホ